

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス メリーランド			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 17日 ～ 2025年 3月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	従業員全員が資格所有者(社会福祉士、介護福祉士、保育士、強度行動障害支援者、児童指導員等)であり、室内活動や外出時の活動など様々な場面において柔軟な対応をとることが出来る。	室内活動（工作や音楽プログラム）だけでなく、外出活動(公園、施設見学)も取り入れ、様々な物事に触れる機会を多く設けている。	事業所や従業員同士で定期的なミーティングや研修を行い様々な状況に、より柔軟に対応する力を身に着ける。
2	施設内が1階と2階で分かれているため、利用者の特性にあった対応をとりやすい環境である。	1階と2階での活動内容を分け、個人の特性に合わせて活動内容の変更や移動を心がけている。	個人の特性に合った支援活動の内容の種類を増やしていく。
3	知的障害部門の利用者だけでなく特別支援学級や聴覚部門の利用者も多く在籍しているため、利用者同士の幅広い交流を行うことが出来る。	多くの交流を図るため、全体活動を中心に利用者同士の協力やコミュニケーションがとりやすい環境づくりを行っている。	同法人内にある放課後デイや生活介護事業所と協力し、各季節ごとのイベントなどでより多くの交流を行えるようにする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	男性利用者が大半を占める中で、男性従業員(常勤も含める。)が2名であり、身体介助の点で十分な支援が行えていない。	同法人内での移動や応援勤務などがあり、男性従業員の定着がうまく行われていない。	男性職員の募集や定着しやすい環境づくりに努める。
2	父母会や保護者会を行っておらず、普段の様子や現状を伝える場面が少ない。	保護者参加型のイベントがなく、面談のみのやり取りとなっているため現状が把握しづらい。	面談のみだけでなく保護者のモニタリングや、季節のイベントへの参加を促す。
3			